

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立千島体育館
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	体育館は、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪クリーン工房・SSK・KSC共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績(体育館)

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		92.0%
達成率		115.0%

2 管理運営の成果・実績(トレーニング室)

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		
達成率		

利用状況 (メインアリーナ)

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	89.5%	81.0%	8.5%

利用状況 (トレーニング場)

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	47.8%	51.4%	-3.6%

利用状況 (サブアリーナ)

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況 (柔道場)

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	25.2%	19.4%	5.8%

利用状況 (剣道場)

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	33.7%	37.6%	-3.9%

令和4年度 指定管理者年度評価シート

利用状況（会議室大）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	47.4%	57.8%	-10.4%

利用状況（会議室中）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（会議室小1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（会議室小2）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（会議室小3）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績 - 計画）	主な要因
業務代行料	実績	13,235,487	10,285,972	4,835,487	コロナ補填金 ¥1,323,487
	計画	8,400,000	8,400,000		
利用料金収入	実績	19,691,070	15,607,670	491,070	
	計画	19,200,000	19,200,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	10,163,838	7,546,521	7,563,838	スクール生徒数増のため。
	計画	2,600,000	2,600,000		
合計	実績	43,090,395	33,440,163	12,890,395	
	計画	30,200,000	30,200,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績 - 計画）	主な要因
人件費	実績	12,675,724	12,053,448	375,724	
	計画	12,300,000	12,300,000		
物件費	実績	15,341,717	13,357,053	-458,283	
	計画	15,800,000	15,800,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	9,902,914	8,367,667	7,802,914	スクール開催数増のため。
	計画	2,100,000	2,100,000		
合計	実績	37,920,355	33,778,168	7,720,355	
	計画	30,200,000	30,200,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	115.0%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 印刷は白黒や両面印刷を多用する。 電気・水道の使用量を控える。 購入するものは新品にこだわらない。 Web会議で出張回数の削減。 再利用できるものは再利用する。 	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> 清掃の徹底 屋上やトイレなど、老朽化した箇所の補修
--

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> 収支状況について、昨年度は30万円程度の赤字だったが、今年度は500万円以上の黒字になっている。特に、自主事業収入の伸びは大きく、経営努力が伺われる。 体育場の利用率は高いものの、トレーニング場や会議室等の利用率が前年度から低下しており、改善の余地が見られる。 Web会議による市費縮減策は、新たなニーズとあいまった施策として評価できる。 施設が老朽化が進むなか、安全で安心な施設運営及びサービス向上に努めており、引き続き、取り組まれない。 利用者満足度が92%と高い。地域団体と連携しシニア向けイベントを行い好評を得ている。今後も利用者ニーズを的確にとらえた事業展開を期待する。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B	
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立港スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪クリーン工房・SSK・KSC共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		98.0%
達成率		122.5%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	96.3%	92.4%	3.9%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	93.3%	92.0%	1.3%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	82.4%	77.0%	5.4%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
業務代行料	実績	20,835,487	17,318,482	4,835,487	コロナ補填金 ¥4,835,487
	計画	16,000,000	16,000,000		
利用料金収入	実績	9,136,120	7,329,270	-263,880	
	計画	9,400,000	9,400,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	7,347,127	4,398,222	1,047,127	教室数を増やしたため
	計画	6,300,000	6,300,000		
合計	実績	37,318,734	29,045,974	5,618,734	
	計画	31,700,000	31,700,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
人件費	実績	14,896,860	12,622,744	2,496,860	アルバイトスタッフ勤務時間増のため
	計画	12,400,000	12,400,000		
物件費	実績	19,872,324	13,964,439	3,972,324	水光熱費高騰の影響のため
	計画	15,900,000	15,900,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	6,866,030	4,627,398	3,466,030	教室数を増やしたため
	計画	3,400,000	3,400,000		
合計	実績	41,635,214	31,214,581	9,935,214	
	計画	31,700,000	31,700,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	122.5%	S	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費削減 ・利用者状況確認の上、巡回及び通常時に、電気の点灯、消灯。水道の止水。空調の自動OFF設定（男女更衣室） ・節電の為、照明の間引き点灯。 ・カラー印刷の削減（複合機によるカウントチェック）、紙ペーを必要最低限にし、データ管理。 ・無駄な紙利用を削減・・・既使用分の再利用（裏面使用）。 ・データでの情報管理・共有(USB等の利用) ・多目的室のLED化。 	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設定目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> ・ロビーに設置した意見箱に加え、コミュニケーションを通して利用者の意見を聴取 ・教室講師と利用者に関する情報交換等を行う ・寄せられた意見を基に、トイレサンダルの改善やシャワーブースの故障等に対応した
--

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> ・収支状況について、昨年度より赤字幅が増えて、400万円以上の赤字となっている。教室受講者数は、昨年度より増えてはいるが、受講率は50%を下回っている。受講率が低い教室については、時間帯、講師、PRを検証し魅力ある教室運営を行うと同時に長期にわたり同じ傾向が続く場合は、教室内容の入れ替えも含めて改善に取り組んでいただきたい。 ・利用者満足度が98%と非常に高い点は評価できる。 ・築25年を経過しているため、日々の点検や修繕対応をより一層しっかり行い、安全に事故なく利用できる施設管理を実施していただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	S	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設定目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立大正スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪クリーン工房・SSK・KSC共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		95.0%
達成率		118.8%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	97.1%	80.4%	16.7%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	89.1%	76.9%	12.2%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	71.6%	61.3%	10.3%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	32,905,088	28,163,560	6,305,088	休館補填金 ¥6,305,088
	計画	26,600,000	26,600,000		
利用料金収入	実績	7,777,120	6,028,670	-1,422,880	コロナ禍の影響により利用者が伸びあぐねたため
	計画	9,200,000	9,200,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	9,925,401	7,660,067	2,925,401	スクール返金が緩和したため
	計画	7,000,000	7,000,000		
合計	実績	50,607,609	41,852,297	7,807,609	
	計画	42,800,000	42,800,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	25,798,097	20,529,068	10,198,097	契約社員2名を増員したため
	計画	15,600,000	15,600,000		
物件費	実績	28,223,901	19,032,267	9,223,901	水光熱費増のため
	計画	19,000,000	19,000,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	7,666,598	6,011,841	-533,402	
	計画	8,200,000	8,200,000		
合計	実績	61,688,596	45,573,176	18,888,596	
	計画	42,800,000	42,800,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	118.8%	A	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 各階ロビー、廊下の照明を間引点灯。 体育場の照明がLEDになり照度が上がったため、半灯にて電気代を節約。 コピー用紙の裏紙の利用促進。 紙媒体でのチラシ等を節約し、近隣施設の掲示板上にPOPを掲示したりホームページを活用する。 	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設定目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> 施設内清掃の強化 利用者やインストラクターの意見を反映し、教室内容を改善

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> 収支状況について、630万円程度の休館補填をしてもなお、1100万円の赤字となっている。要因として、人件費や水光熱費の増加が挙げられている。自主事業は前年度からも計画からも超過しており、継続的な取り組みを期待した。利用料金収入部分は昨年度より改善がみられるものの、計画からは大きく下回っている。コロナ禍で離れた利用者の回復という観点だけでなく、新たな利用者の獲得という観点からも改善策を検討していただきたい。また、稼働率は前年よりも改善し高い水準であることから、収支改善には人件費等を抑える工夫も必要と考えられる。 利用者満足度が95%と高い点は評価できる。 築20年以上経過しているため、日々の点検や修繕対応をより一層しっかりと実施し、安全に事故なく利用できる施設運営を行うよう今後とも努力していただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設定目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立大正屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	プールは、水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	大阪クリーン工房・SSK・KSC共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		92.0%
達成率		115.0%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		81.0%
達成率		101.3%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		
達成率		

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	44,975	18,350	26,625
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	16,203	13,296	2,907
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	65,663,155	63,906,653	5,663,155	休館補填金 ¥5,663,155
	計画	60,000,000	60,000,000		
利用料金収入	実績	19,151,400	6,776,050	-10,048,600	コロナ及び天井改修工事による休館で利用者数減少
	計画	29,200,000	29,200,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	25,298,085	8,370,940	98,085	
	計画	25,200,000	25,200,000		
合計	実績	110,112,640	79,053,643	-4,287,360	
	計画	114,400,000	114,400,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	38,043,943	30,461,983	-12,956,057	天井改修工事の影響で削減出来たため
	計画	51,000,000	51,000,000		
物件費	実績	55,457,956	28,567,762	2,157,956	水光熱費増のため
	計画	53,300,000	53,300,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	10,552,077	4,935,771	452,077	
	計画	10,100,000	10,100,000		
合計	実績	104,053,976	63,965,516	-10,346,024	
	計画	114,400,000	114,400,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	115.0%	A	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 各階ロビー、廊下の照明を間引点灯。 体育場の照明がLEDになり照度が上がったため、半灯にて電気代を節約。 コピー用紙の裏紙の利用促進。 紙媒体でのチラシ等を節約し、近隣施設の掲示板にPOPを掲示したりホームページを活用する。 	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> 施設内清掃の強化 利用者やインストラクターの意見を反映し、教室内容を改善

6 外部専門家意見

<ul style="list-style-type: none"> 休館補填はあるものの、天井工事により5月連休明けからの開館だったにもかかわらず600万円の黒字となった点や利用者数の増加について、評価できる。 利用料収入部分も自主事業部分も前年度から大幅な回復を達成している点も評価できる。 利用者の意見を反映した事業展開を行っており、利用者満足度も92%と高い点も評価できる。 プールやトレーニング場を利用した、より魅力的なプログラムを導入することにより、参加者増につなげていただきたい。 築20年以上経過しているため、日々の点検や修繕対応についてより一層しっかりと行い、安全に事故なく利用できる施設管理を実施するよう望む。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B	
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	